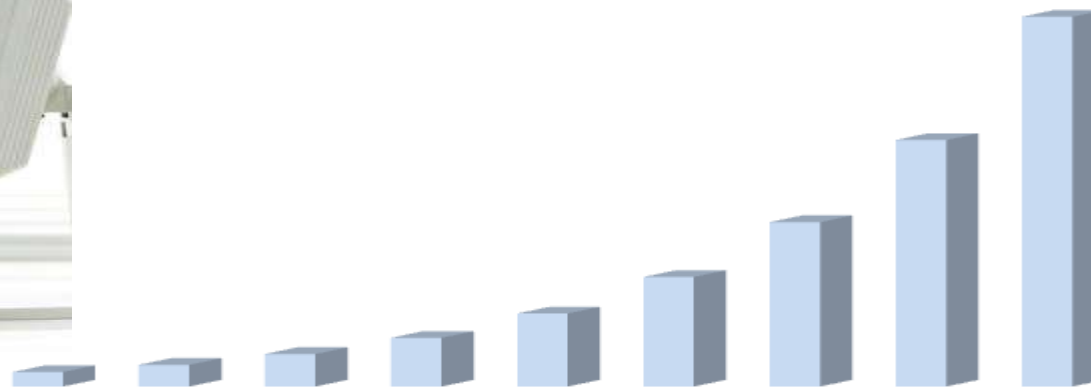


投資家の皆様へ

ソフトマックス株式会社

東証グロース 証券コード：3671





- 1 会社概要
- 2 主要製品と採用技術
- 3 今後の戦略
- 4 参考資料



- 1 会社概要
- 2 主要製品と採用技術
- 3 今後の戦略
- 4 参考資料

本社	東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー7階
本店	鹿児島市加治屋町12-11
設立	1974年1月
上場市場	東京証券取引所グロース
資本金	442,250,576円
代表者	代表取締役会長 野村 俊郎 代表取締役社長 松島 努
従業員数	221名(2023年6月30日現在)
事業内容	Web型電子カルテシステム等 医療情報システムの 開発・販売・導入・保守

沿革

1974年	会社設立
1978年	医事会計システムを開発・販売
2002年	オーダリングシステムを開発・販売
2004年	電子カルテシステムを開発・販売
2004年	本社を東京都に開設
2011年	日本オラクル社とASFU契約
2011年	最新Web型電子カルテシステムを開発・販売
2013年	東京証券取引所マザーズ（現グロース）に上場
2013年	製品ブランド名変更 “PlusUs”へ
2014年	プライベートクラウドシステム稼動
2016年	データセンターを利用した パブリッククラウドシステム稼動
2019年	株式分割
2020年	札幌営業所を開設
2023年	仙台支店を開設

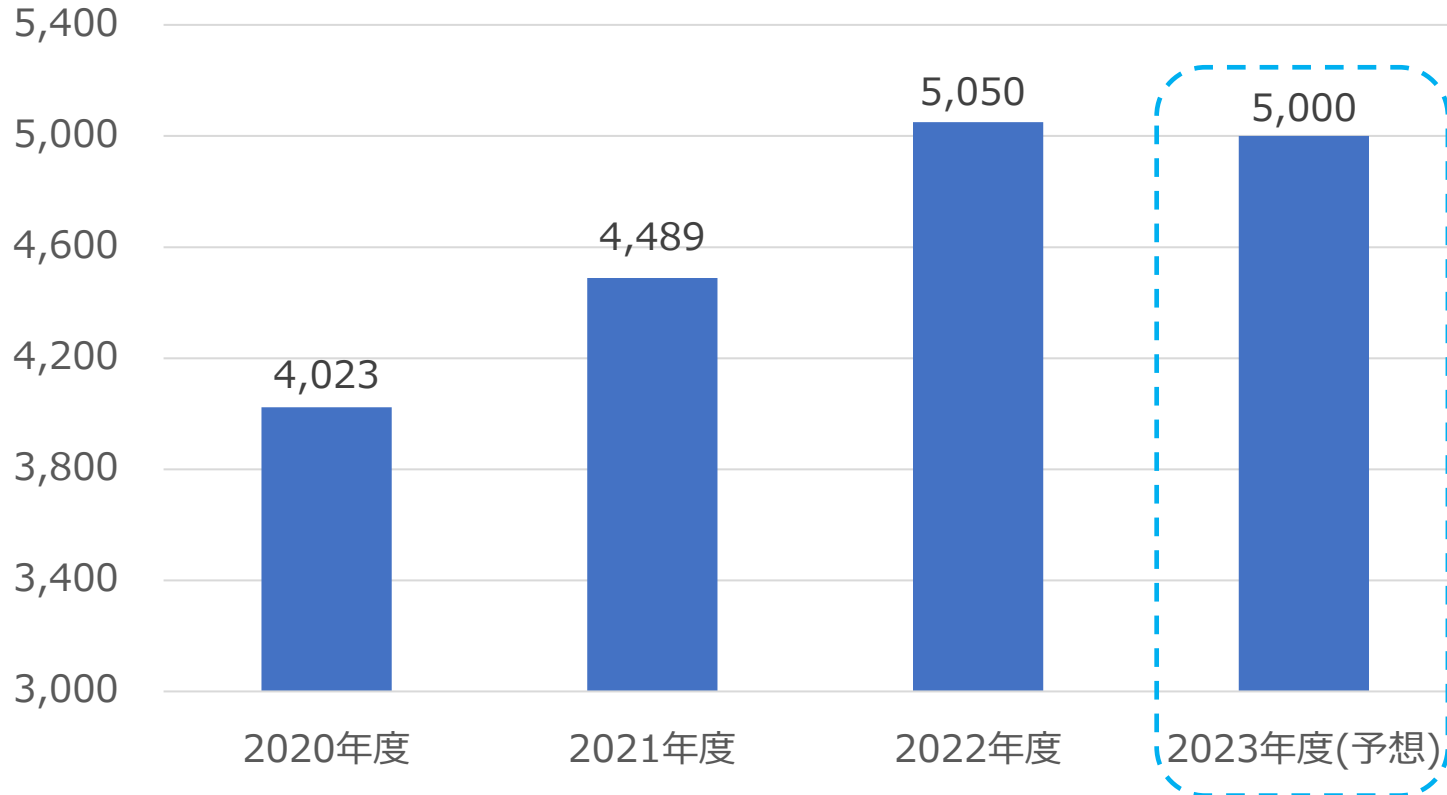


全国16拠点

全国ユーザー数 約**500**施設

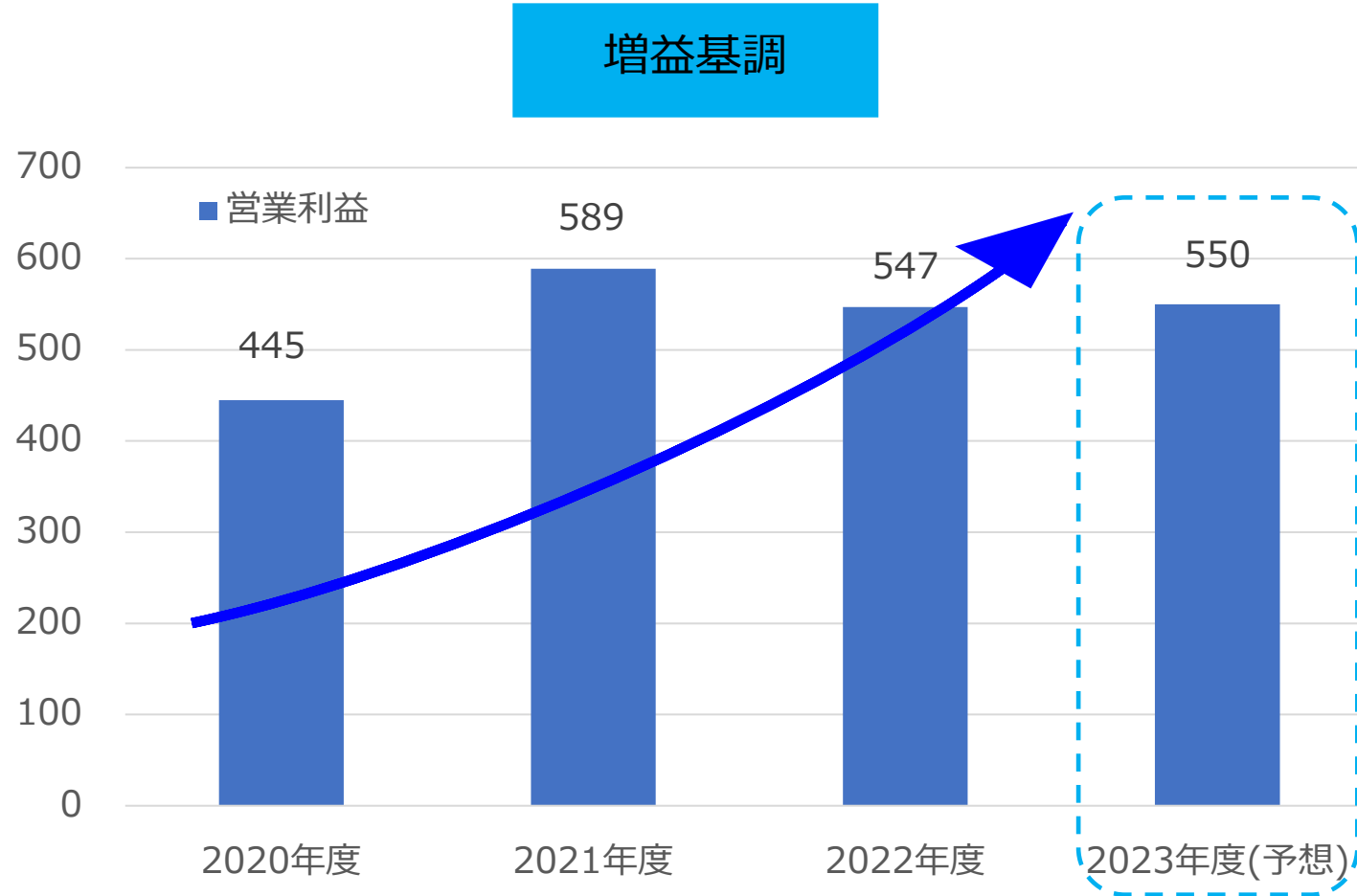
(単位：百万円)

増収基調



2022年度の売上高は2020年度と比べ**26%**増加

(単位：百万円)



営業利益は成長基調
2022年度の営業利益は2020年度と比べ23%増加

(期末配当予想修正)

	2023年度当初予想	2023年度修正予想
1株当たり配当金	20円	30円

創立50周年を迎えるにあたり10円の記念増配を実施

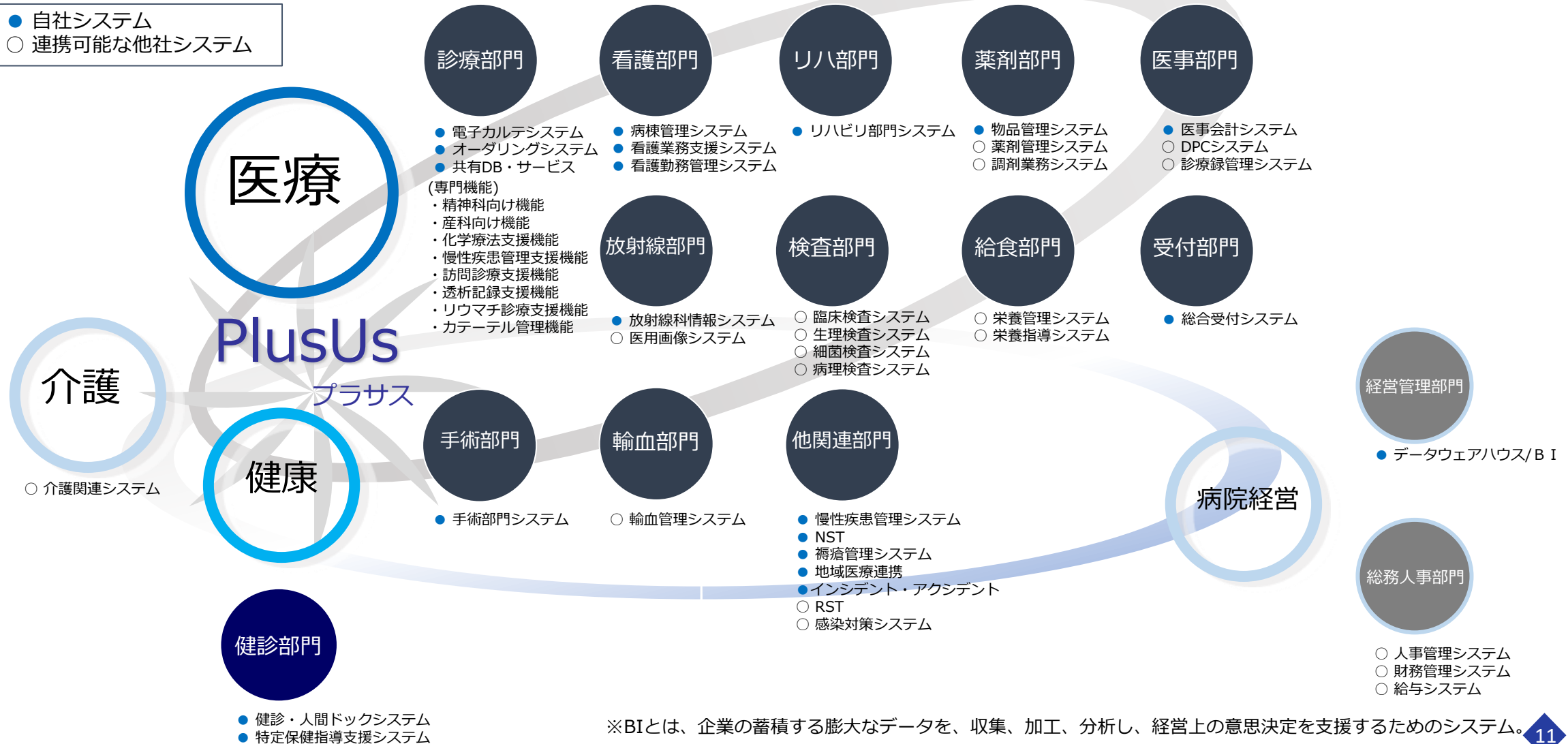


- 1 会社概要
- 2 主要製品と採用技術
- 3 今後の戦略
- 4 参考資料

- 1 会社概要
- 2 主要製品と採用技術
 - 1 製品ラインナップ
 - 2 堅牢なOracleデータベース基盤技術を共通採用
 - 3 電子カルテで他社に先駆けウェブ技術を採用
 - 4 クラウド基盤の積極的な活用
 - 5 関連部門システム、データ利活用との連携性の担保
 - 6 オラクル社パートナーとしての実績
- 3 今後の戦略
- 4 参考資料

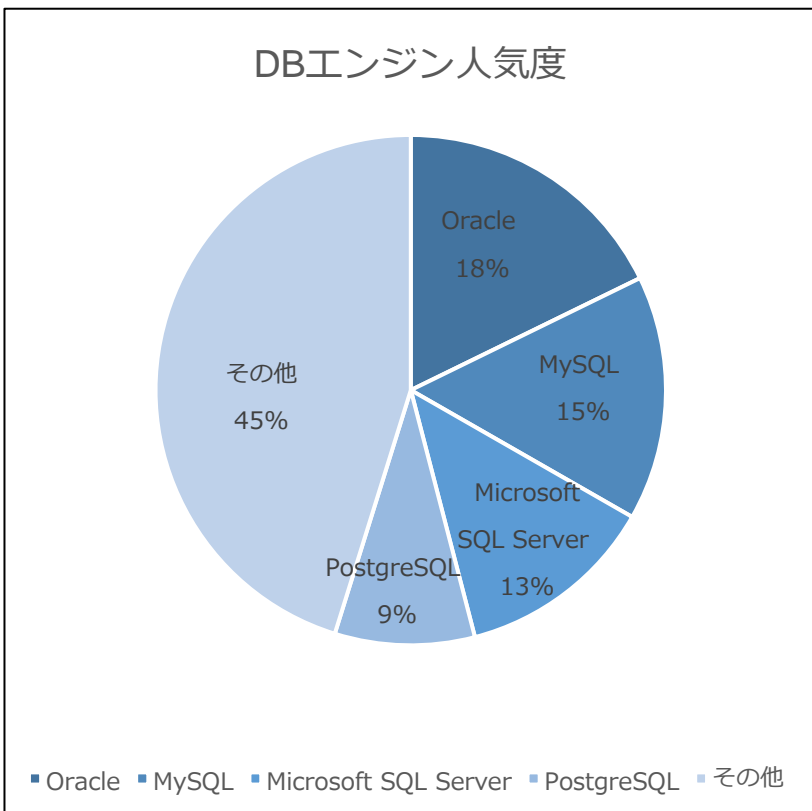
医療機関の受付から会計までをカバーする自社システムの豊富なラインナップと、他社システムとの情報連携ならびに病院経営を支援するBI※の機能を揃えています。

凡例：● 自社システム
○ 連携可能な他社システム

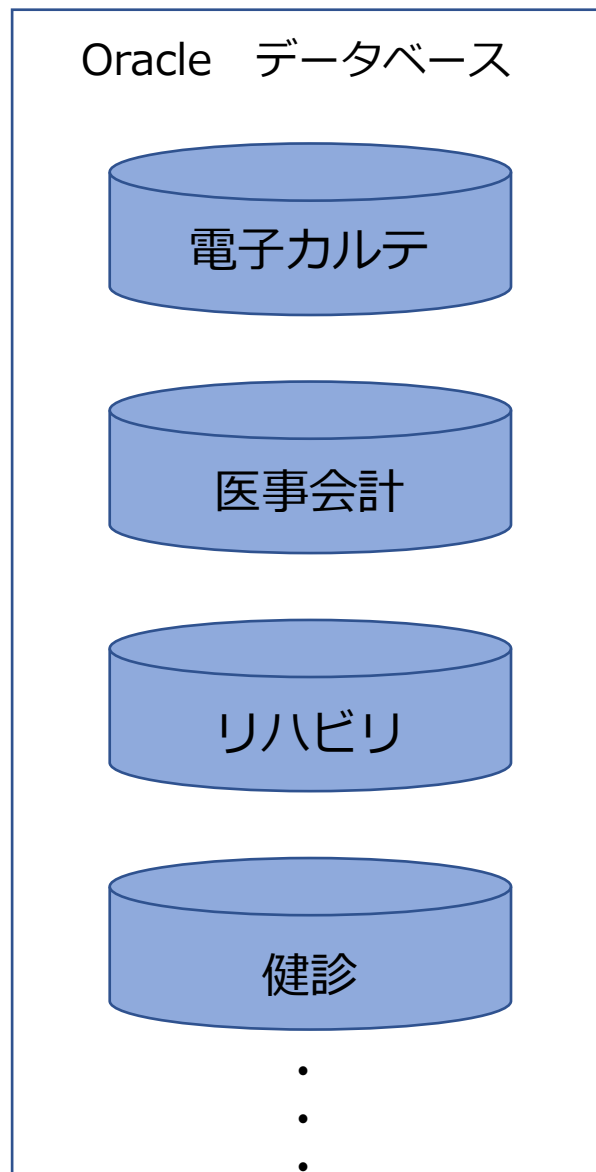


※BIとは、企業の蓄積する膨大なデータを、収集、加工、分析し、経営上の意思決定を支援するためのシステム。

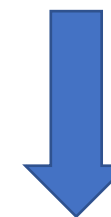
Oracleデータベース人気度



出典元：solid IT (DB-Engines Ranking)



当社システムはすべてOracleというデータベースシステムを利用している



- 堅牢性
- 柔軟性
- 耐障害性
- 信頼性
- 充実したサポート体制

1

最新のシステム技術！

インターネット上でも利用出来る最新システム

いつでも、どこでも利用が可能で、訪問診療などに優位なシステム提供が可能です。

2

最新のデバイスで！

端末・デバイスを選ばないシステム

PC・タブレット・スマートフォンで利用が可能です。

3

高保守性！

保守性・メンテナンスの良いシステム

4

高セキュリティ！

個人情報漏洩されにくいセキュリティの高いシステム

端末にはデータが全く残らないシステムです。



クラウドサービスの優位性

1 コスト！

システム投資が負担

初期投資費用の軽減

D C 利用料によるサブスクモデルへ切り替えによる投資の平準化が図られます。

2 2025年の壁！

人材不足・S E 不足

運用管理者不要

D C 管理に切り替わり、サーバ管理者が不要となります。

3 安全性！

ランサムウェアの脅威

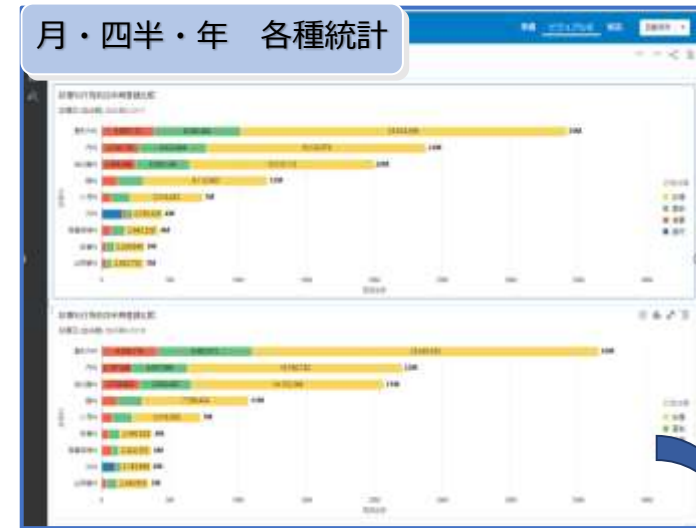
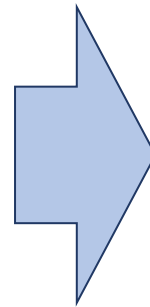
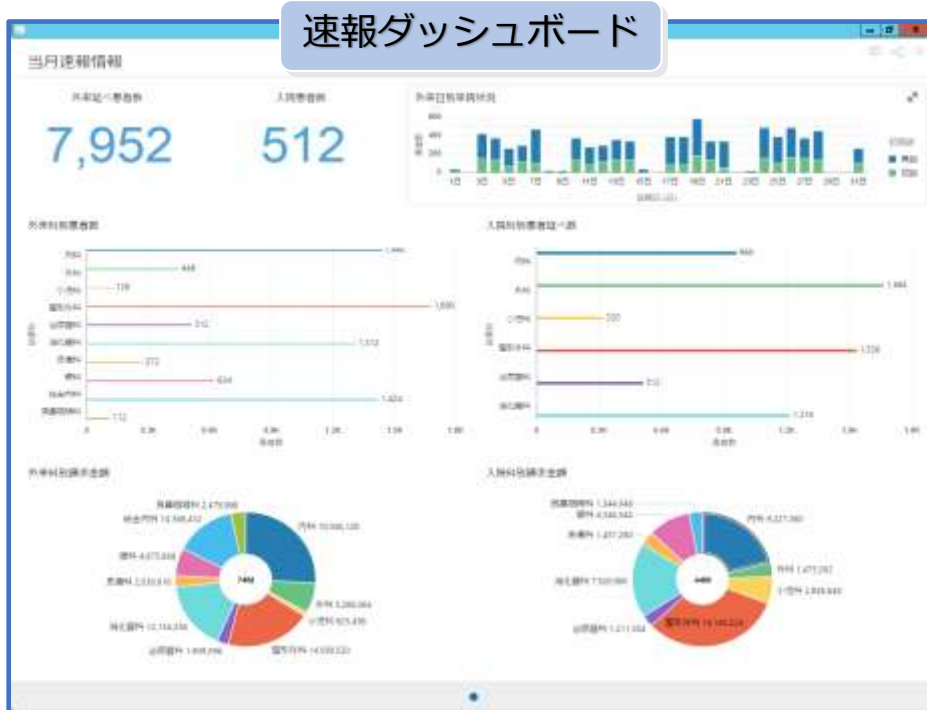
高セキュリティ対策

ランサムウェア対策も図られると共に3省2ガイドラインを遵守したD Cの利用でガイドラインの担保となります。

BIツールを利用した統計データを元に経営分析が可能

日々の経営状況を速報ダッシュボードとして即時に経営確認できる機能を提供いたします。

月・四半期・年単位の各種統計情報もBIツールを利用して視覚的にかつ瞬時に表現され、経営分析に寄与するシステムを提供します。



ORACLE | Partner

2022年オラクル社より、先進的なオラクル製品・サービスを取り入れ、お客様価値の向上を行った日本で最もすぐれたソフトウェア企業として表彰されました。



(写真左から)
日本オラクル株式会社 ISV営業本部 本部長 堀川 隆治氏
当社 代表取締役会長 野村 俊郎



(写真左から)
日本オラクル株式会社 ISV営業本部 本部長 堀川 隆治氏
当社 代表取締役社長 松島 努



- 1 会社概要
- 2 主要製品と採用技術
- 3 今後の戦略
- 4 参考資料

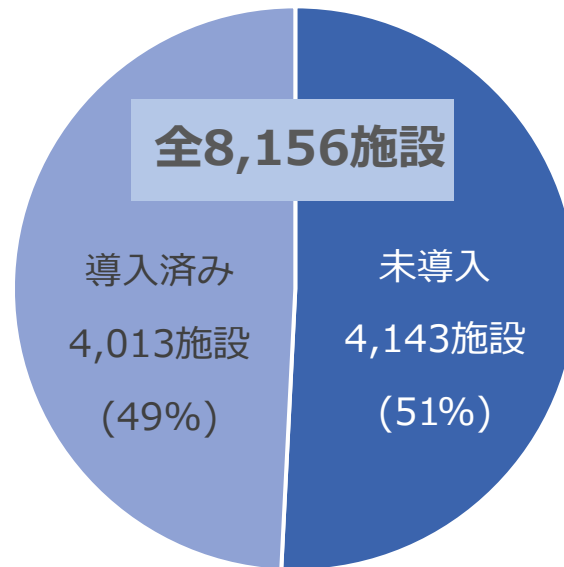
- 1 会社概要
- 2 主要製品と採用技術
- 3 今後の戦略
 - 1 未導入医療機関への電子カルテの浸透
 - 2 クラウドを含めた柔軟な稼働環境選択肢
 - 3 DX戦略に沿った機能強化
 - 4 人材の確保・育成と働き方改革の推進
- 4 参考資料

紙カルテを忠実に再現 医療現場の声を活かした 電子カルテシステムで未導入施設にPR

全国の電子カルテシステム病床規模別導入状況

病床規模	施設数	導入施設数	導入率
20~99床	2,913	907	31%
100~299床	3,822	1,963	51%
300床以上	1,421	1,143	80%

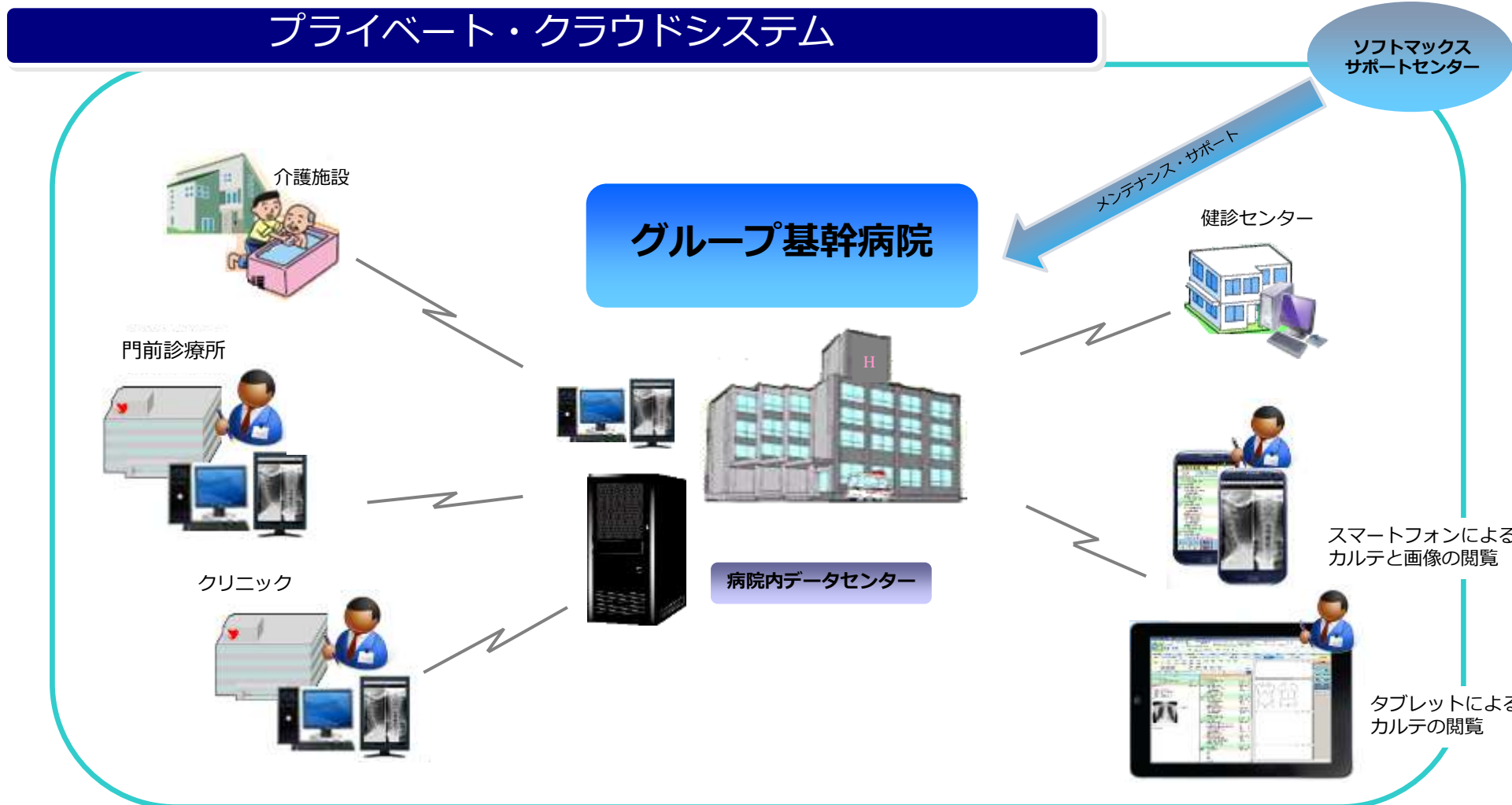
※1 出典：月刊新医療「医療機器システム白書2023」を元に集計



電子カルテシステムの
導入施設数

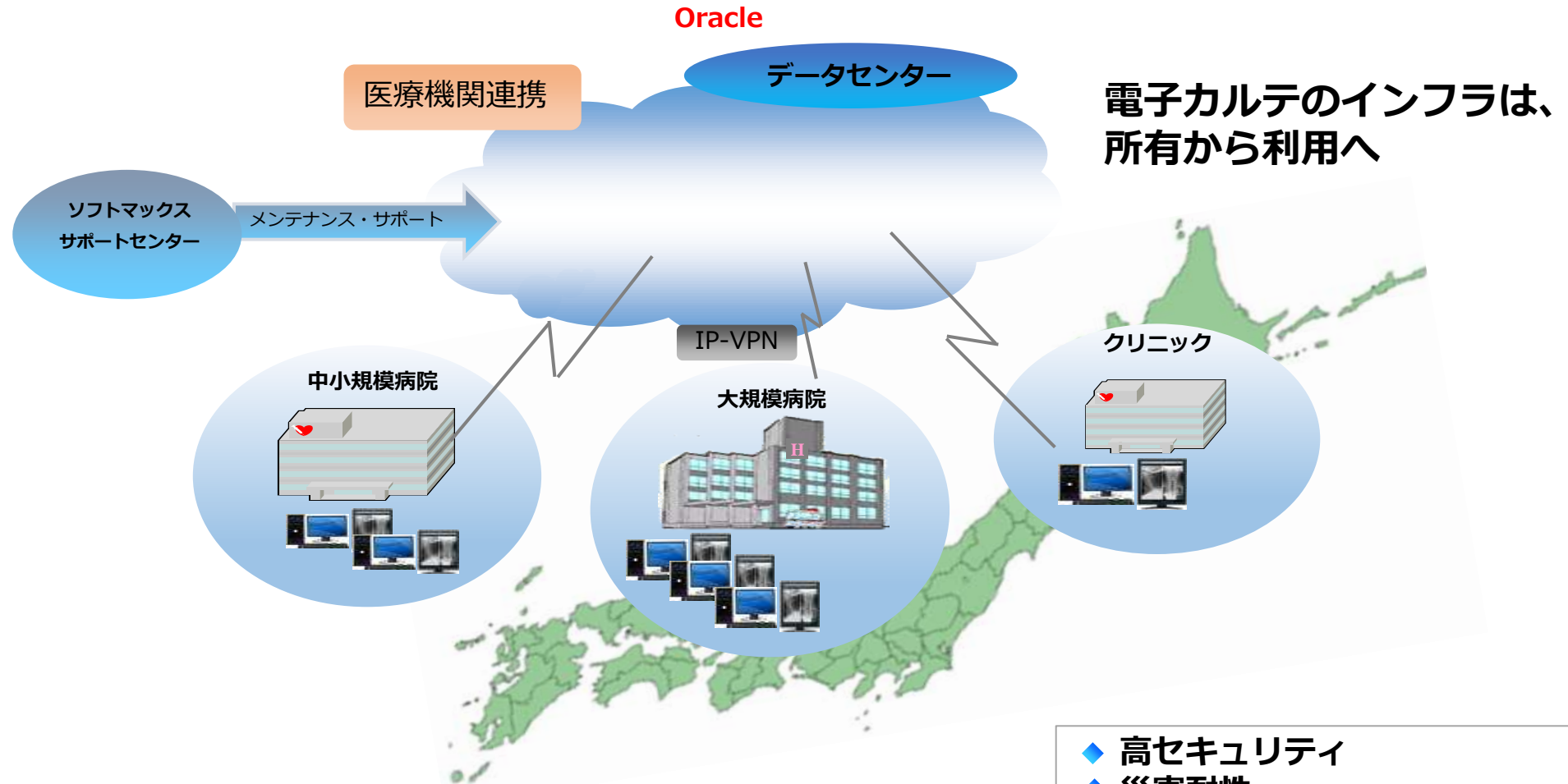
※2 出典：厚生労働省医療施設調査(2022年10月1日時点：病床規模別施設数)

当社の電子カルテ
ユーザー数
264施設
(2023年6月末現在)



- ◆ 同一グループによる情報共有
- ◆ サーバ費用の軽減
- ◆ サーバメンテナンスの負荷軽減

パブリック・クラウドシステム



- ◆ 高セキュリティ
- ◆ 災害耐性
- ◆ 初期費用の軽減
- ◆ サーバメンテナンスの負荷軽減

医療に関わる社会課題

行政

- ・医療費抑制
- ・地域医療連携
- ・地域包括ケア

医療機関

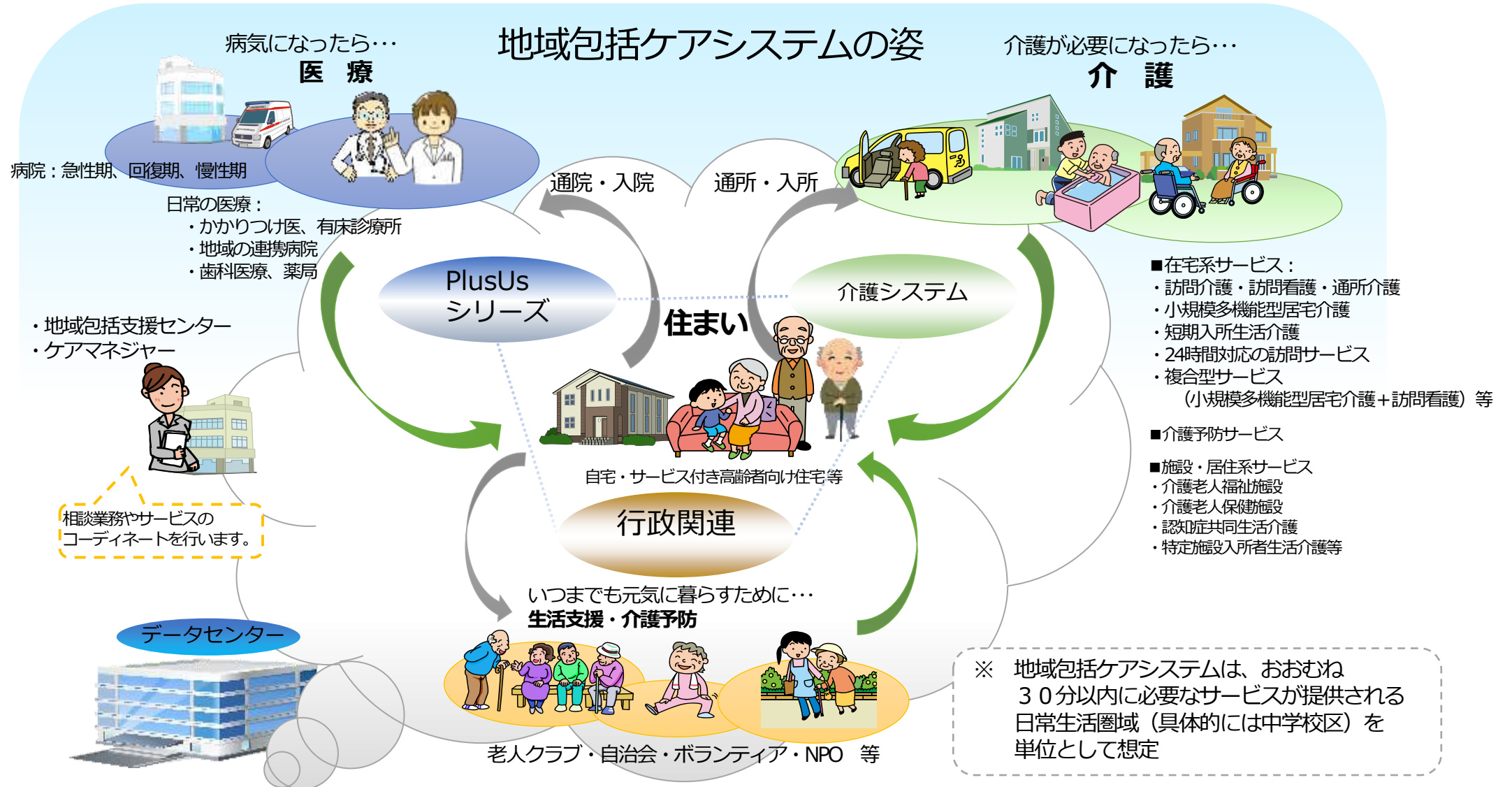
- ・ICTによるDXの推進
- ・医療安全体制・セキュリティ（ランサムウェア対策等）
- ・医療従事者の働き方改革

患者

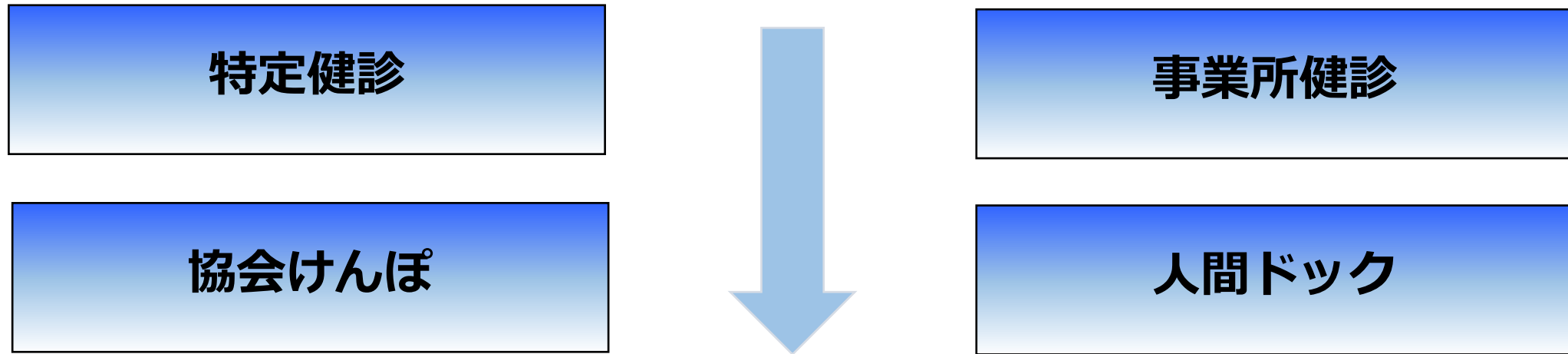
- ・二重検査や二重投薬等の負担軽減
- ・医療の地域格差の解消

これらの社会課題の解決をソフトマックスが支援します。

クラウド技術によるシステム連携・データ共有により地域包括ケアシステムをサポート



健診システム



予防医学の推進に貢献

働きがいと働き方改革の推進

積極的な人員採用

	2020年12月末	2021年12月末	2022年12月末	2023年6月末
社員数	181名	196名	209名	221名

社員教育等の推進

外部研修の実施

資格取得の推奨

働き方改革の推進

社員の給与増加 (2022年5月26日付 日本経済新聞にて「初任給を5年前と比べ49%引き上げた企業」として紹介されました。)

女性活躍の場の拡大

男性育休取得率や有休消化率の向上



- 1 会社概要
- 2 主要製品と採用技術
- 3 今後の戦略
- 4 参考資料

◆2023年12月期第3四半期の業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

（1）経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	3,223	6.5	237	26.8	272	22.9	180	26.3

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
2023年12月期第3四半期	30.18

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	6,002	2,947	49.1

◆株式情報

◆所有者別株主構成比（2023年6月30日現在）

証券コード	3671
上場市場	東京証券取引所 グロース市場
発行可能株式総数	19,338,000株
発行済株式総数	5,999,364株（2023年6月30日現在）
株式の売買単位	100株
事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日

金融機関	4.2%
金融商品取引業者	3.6%
その他国内法人	32.3%
外国法人等	1.0%
個人その他※	59.0%

※自己株式は、個人その他に含めております。



<https://www.s-max.co.jp>

ソフトマックスは、
クラウド対応Web型電子カルテで
医療DXを推進します。

本資料に記載されている業績見通し等は、現時点で入手可能な情報による判断および仮定に基づいたものであり、その判断や仮定における不確定要素および今後の事業運営や状況変化等により、実際の業績等とは大きく異なる結果となる可能性があります。

info-ir@s-max.co.jp